

【小学校 高学年】主題名「心をつなぐあいさつの力」・教材名「白銀坂」

資料1・2・3は、導入でのアンケート以外に、これまでの自分を振り返り、ねらいとする道徳的価値について自分事として捉えたり、課題意識をもたせたりするための教材である。

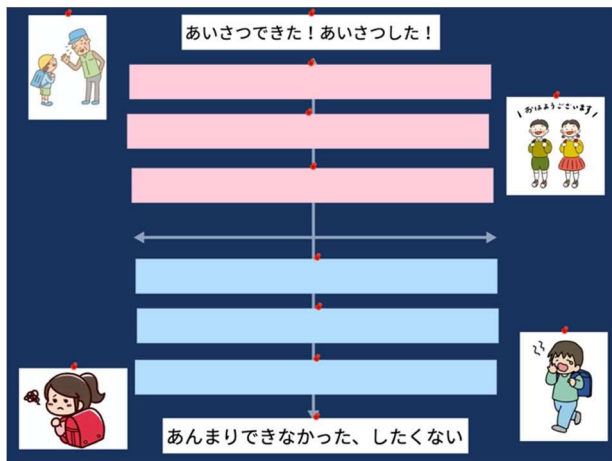
【資料1】挨拶をする場面を振り返るためのスライド

導入で、自分の生活場面において、挨拶をする相手や自分の状況を振り返らせるためにスライドを用いる。



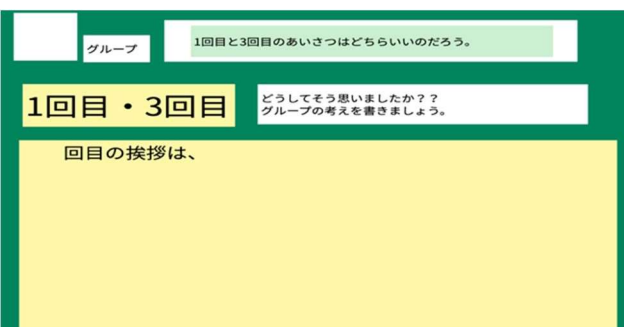
【資料2】挨拶したときの気持ちを視覚化

自分が挨拶をしたときの気持ちと、できなかった(しなかった)ときの気持ちをカード内に言語化することで、これまでの自分を振り返り、ねらいに迫れるようにする。



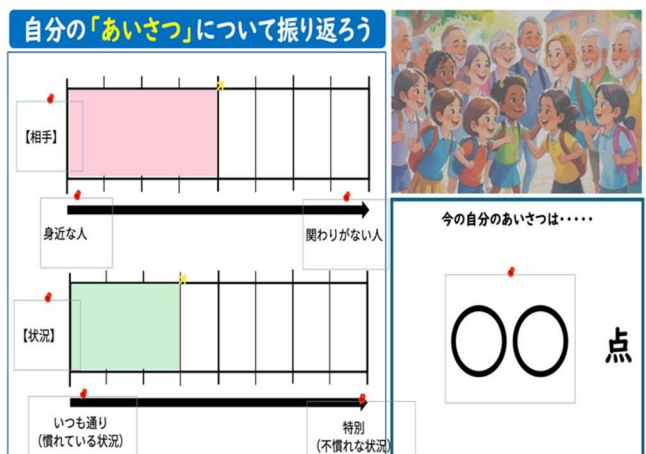
【資料4】グループ(自分)の考えをまとめるためのスライド

グループで登場人物の挨拶の違いについて話し合い、考えを深める。その際に、ロイロノートのスライドを用いて、考えをまとめ、提出させる。そして、他のグループの考えと比較できるようにし、考えを深めたり、広げたりする。



【資料3】自分の挨拶の点数をつけよう!

生活の中で、挨拶をする場面を振り返らせ、自分の挨拶に点数をつけることで、自分事と捉え、課題意識をもてるようにする。(使い方例:身近な人にあいさつできると思う人は、カードを左に動かす。)



【資料5】白銀坂のパンフレット

パンフレットには、白銀坂の歴史、地図、写真が記載されている。パンフレットの情報等を提示することで、登場人物と自分を重ねて考えることができるようにする。

